

第25回筑波大学交通安全会理事会議事次第

1. 日 時 令和 元年 6月 26日 (水) 11時00分～12時00分

2. 場 所 本部棟 5階 大会議室

3. 議 事

(審議事項)

- (1) 第24回理事会議事要旨(案)の確認について・・・・・・・・・・資料1
- (2) 平成30年度収支決算について・・・・・・・・・・資料2
- (3) 令和元年度交通安全会駐車場整備事業計画(案)について・・・・資料3
- (4) 燃料電池バス駐車に伴う医学西駐車場の状況等について・・・・資料4
- (5) その他

4. 配付資料

- 資料1 第24回筑波大学交通安全会理事会議事要旨(案)
- 資料2-1 第17期決算報告書(平成30年4月1日～平成31年3月31日)
- 資料2-2 平成30年度執行状況及び事業内容
- 資料3 令和元年度交通安全会駐車場整備事業計画(案)
- 資料4 燃料電池バス駐車に伴う医学西駐車場の状況等

5. 参考資料

- 参考資料1 交通安全会管理駐車場概要
- 参考資料2 令和元年度交通安全会役員名簿
- 参考資料3 交通安全会会則

第24回筑波大学交通安全会理事会議事要旨（案）

1. 日 時 平成31年3月20日（水）10時00分～11時20分
2. 場 所 本部棟 5階 大会議室
3. 出席者 (理 事)
稲垣、沼田、矢野、山口、宮坂、三輪、風間、杉本、葛山、古谷、
出村、四家、レスリー・タック川崎、矢島、藤澤、吉田、松本、鍋山、
(監 事)
菅野
(委任出席)
矢野、森嶋、葛山
陪席（交通安全会）黒沼（リスク・安全管理課）酒井、木村
欠席（理事）唯根、冨田

4. 配布資料

- | | |
|-----|--|
| 資料1 | 第23回筑波大学交通安全会理事会議事要旨（案） |
| 資料2 | 平成30年度執行状況（見込）及び事業内容（案） |
| 資料3 | 平成31年度収支予算（案） |
| 資料4 | 駐車場内整備報告 |
| 資料5 | 医学地区駐車場の混雑緩和対策及び
医学西（IIIS 睡眠棟）駐車場現況報告 |
| 資料6 | 次年度以降の事業計画（案） |

- | | |
|-------|---------------------|
| 参考資料1 | 医学地区駐車場利用状況 |
| 参考資料2 | 燃料電池バスの構内設置場所について |
| 参考資料3 | ゲート付駐車場年度別利用状況集計データ |

5. 議 事

議事に先立ち会長より、本日欠席のうち3名の理事からは、会長へ本会の議事すべてが委任されており、本会は成立している旨の説明があった。

審議事項

- (1) 第23回理事会議事要旨（案）について
事務局より、資料1に基づき説明があり、原案のとおり承認された。
- (2) 平成30年度執行状況（見込）及び事業内容について
事務局より、資料2に基づき説明があり、原案のとおり承認された。平成30年度執行状況においては、事務用備品、駐車違反取締用警告書等の在庫切れに伴う追加補充、ゲートバー破損による補填等により、消耗品費に係る支出額が予算額に対し

て約 50 万円増を計上しているとの説明があった。

(3) 平成 31 年度収支予算 (案) について

事務局より、資料 3 に基づき説明があり、原案のとおり承認された。平成 30 年度予算額をベースとして試算し、収入額の微増を見込んだ予算額を計上している旨の説明があった。さらに山口理事から、10 月の消費税額の引き上げについて今回の収支予算に反映されていないことについて説明を求める発言があり、事務局より、収支に及ぼす影響等を勘案し、税理士の指導の下、再検討する旨の説明があった。また、会長からも消費税引き上げ前に、消耗品等の事前仕入れも必要ではないかとの意見があった。

報告事項及び検討事項

(1) 駐車場内整備報告

事務局より、資料 4 に基づき平成 30 年度駐車場内整備事業について報告があった。

(2) 医学地区駐車場の混雑緩和対策及び医学西 (IIIS 睡眠棟) 駐車場現況報告

事務局より、資料 5 に基づき説明があり、次のとおり、取り扱うこととなった。

○医学地区の混雑緩和対策として、増設された駐車場の運用について説明があった。

なお、駐車場システム管理上、必要とする名称等については、事務局の意向に沿うことで了承された。なお、三輪理事から、当該駐車場の利用者の人選に関して発言があり、支援室の管理のもと検討中である旨の説明があった。

○医学西 (睡眠棟) 駐車場における燃料電池バスの常駐について、席上配付参考資料 2 と合わせて説明があった。三輪理事から、燃料電池バスの駐車場への駐車及び車両移動に伴う凹みの発生を懸念する発言があり、これについて、国際統合睡眠医科学研究機構に対し、駐車場の管理の状況について、文書で照会し回答を求めることとなった。

(3) 次年度以降の事業計画 (案)

事務局より、資料 6 に基づき説明があり、了承された。

決算報告書

第17期

自 平成 30 年 4 月 1日

至 平成 31 年 3 月 31日

筑波大学交通安全会

貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金	454,249	493,349	△ 39,100
普 通 預 金	40,807,916	39,533,550	1,274,366
貯 蔵 品	2,052,000	2,160,000	△ 108,000
流 動 資 産 合 計	43,314,165	42,186,899	1,127,266
2 固 定 資 産			
(1) その他固定資産			
機 械 装 置	37,800	50,400	△ 12,600
工 具 器 具 備 品	1	49,329	△ 49,328
その他固定資産合計	37,801	99,729	△ 61,928
固 定 資 産 合 計	37,801	99,729	△ 61,928
資 産 合 計	43,351,966	42,286,628	1,065,338
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	6,795,176	7,062,860	△ 267,684
前 受 金	27,329,200	25,670,100	1,659,100
未 払 法 人 税 等	72,000	346,600	△ 274,600
未 払 消 費 税 等	276,800	29,800	247,000
流 動 負 債 合 計	34,473,176	33,109,360	1,363,816
負 債 合 計	34,473,176	33,109,360	1,363,816
III 正 味 財 産 の 部			
1 一 般 正 味 財 産	8,878,790	9,177,268	△ 298,478
正 味 財 産 合 計	8,878,790	9,177,268	△ 298,478
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	43,351,966	42,286,628	1,065,338

正味財産増減計算書

平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 事業収益	56,331,060	56,239,648	91,412
一般会費収入	56,898,100	56,329,954	568,146
臨時会費収入	1,365,600	1,672,860	△ 307,260
会費返金	△ 1,932,640	△ 1,763,166	△ 169,474
経常収益計	56,331,060	56,239,648	91,412
(2) 経常費用			
① 事業費用			
貯蔵品期首棚卸高	2,160,000	2,160,000	0
貯蔵品仕入高	2,052,000	2,160,000	△ 108,000
貯蔵品期末棚卸高	△ 2,052,000	△ 2,160,000	108,000
通信費	115,318	112,885	2,433
減価償却費	61,928	61,929	△ 1
消耗品費	1,301,553	972,066	329,487
修繕費	4,428,000	3,408,480	1,019,520
光熱水料費	330,448	288,055	42,393
租税公課	202,800	727,700	△ 524,900
委託外注費	25,351,471	25,039,184	312,287
リース料	18,257,178	18,060,672	196,506
支払手数料	71,496	65,772	5,724
事業費用計	52,280,192	50,896,743	1,383,449
② 管理費			
給料手当	3,629,500	3,539,720	89,780
消耗品費			0
修繕費	168,002	267,971	△ 99,969
租税公課	72,000	72,000	0
リース料	177,444	196,560	△ 19,116
支払手数料	302,400	302,400	0
管理費用計	4,349,346	4,378,651	△ 29,305
経常費用計	56,629,538	55,275,394	1,354,144
当期経常増減額	△ 298,478	964,254	△ 1,262,732
科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 298,478	964,254	△ 1,262,732
一般正味財産期首残高	9,177,268	8,213,014	964,254
一般正味財産期末残高	8,878,790	9,177,268	△ 298,478
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,878,790	9,177,268	△ 298,478

収支計算書

平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 事業収入	56,000,000	56,331,060	△ 331,060	
一般会費収入	56,100,000	56,898,100	△ 798,100	
臨時会費収入	1,600,000	1,365,600	234,400	
会費返金	△ 1,700,000	△ 1,932,640	232,640	
事業活動収入計	56,000,000	56,331,060	△ 331,060	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
貯蔵品仕入支出	2,052,000	2,052,000	0	
通信費支出	110,000	115,318	△ 5,318	
消耗品費支出	700,000	1,301,553	△ 601,553	
修繕費支出	4,000,000	4,428,000	△ 428,000	
光熱水料費支出	350,000	330,448	19,552	
租税公課支出	800,000	202,800	597,200	
委託外注費支出	26,000,000	25,351,471	648,529	
リース料支出	18,000,000	18,257,178	△ 257,178	
支払手数料支出	66,000	71,496	△ 5,496	
事業費支出計	52,078,000	52,110,264	△ 32,264	
② 管理費支出				
給料手当支出	3,400,000	3,629,500	△ 229,500	
修繕費支出	280,000	168,002	111,998	
租税公課支出	72,000	72,000	0	
リース料支出	200,000	177,444	22,556	
支払手数料支出	320,000	302,400	17,600	
管理費支出計	4,272,000	4,349,346	△ 77,346	
事業活動支出計	56,350,000	56,459,610	△ 109,610	
事業活動収支差額	△ 350,000	△ 128,550	△ 221,450	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 350,000	△ 128,550	△ 221,450	
前期繰越収支差額	6,917,539	6,917,539	0	
次期繰越収支差額	6,567,539	6,788,989	△ 221,450	

支出科目区分(事業費 ⇄ 管理費)

	総支出額	事業費分		管理費分	
通信費支出	115,318	(全額)	115,318	-	-
消耗品費支出	1,301,553	(全額)	1,301,553	-	-
修繕費支出	4,596,002	右記以外(機器保守・修繕)	4,428,000	事務機保守料(コピー機)	168,002
租税公課支出	274,800	租税公課(印紙代・消費税) 法人税等のうち右記以外 (法人税、均等割以外の法 人県・市民税)	202,800	法人税等のうち、法人県・市 民税の均等割分	72,000
リース料支出	18,434,622	右記以外(機器設備リース 料)	18,257,178	事務機リース料(コピー機)	177,444
支払手数料支出	373,896	右記以外(振込手数料)	71,496	税務・会計関連費(税理士 法人報酬)	302,400

その他の注記

- (1) 未経過リース料 70,520,112 円がある。
 [構内ゲート28基及び事務室管理機器の残存リース契約4年分/6年]

平成30年度 執行状況及び事業内容

平成31年3月

単位 円

区 分	予 算 額	執 行 額	事 項
【事業費支出】			
貯蔵品(パスカード)	2,052,000	2,052,000	パスカード(3,800枚購入費)H31年度仕入れ分
		2,052,000	
通 信 費	110,000	115,318	ホームページ管理費 警備員連絡用携帯電話(3台分)
		35,796 79,522	
消 耗 品 費	700,000	1,301,553	事務用備品、警告書、駐車違反シール等 駐車場申請書、郵便取扱票 ゲートバー予備(3本)
		678,990 518,883	
		103,680	
修 繕 費	4,000,000	4,428,000	ゲート機器定期保守 駐車場内補修舗装工事、ゲート保護屋根テント張り替え
		3,343,680 1,084,320	
租 税 公 課	800,000	202,800	消費税・地方消費税、法人税等引当金
		202,800	
委 託 外 注 費	26,000,000	25,351,471	交通整理等取締業務外注費 : 駐車場取締要員2名×2班(日勤、夜勤) : 医学ゲート駐車場受付1名×2班(日勤、夜勤) 事務室派遣事務員1名他(支援室受付臨時増員17名分)
		19,398,960	
		5,952,511	
リ ー ス 料	18,000,000	18,257,178	ゲート機器、事務室管理機器貸借料
		18,257,178	
光 熱 水 料	350,000	330,448	ゲート機器に係る年間電気料金
		330,448	
支 払 手 数 料	66,000	71,496	常陽銀行振込手数料・郵便局振替手数料
		71,496	
事 業 費 計	52,078,000	52,110,264	

区 分	予 算 額	執 行 額	事 項
【管理費支出】			
給 料 手 当	3,400,000	3,629,500	交通安全会 事務職員1名 給与、通勤手当
		3,629,500	
修 繕 費	280,000	168,002	コピー機保守
		168,002	
租 税 公 課	72,000	72,000	法人税等均等割額
		72,000	
リ ー ス 料	200,000	177,444	コピー機リース
		177,444	
支 払 手 数 料	320,000	302,400	税理士報酬 公益法人決算作成指導料
		270,000 32,400	
管 理 費 計	4,272,000	4,349,346	

支 出 計	56,350,000	56,459,610	
-------	------------	------------	--

令和元年度交通安全会駐車場整備事業計画(案)

第24回理事会で承認された当年度収支予算額に基づき、令和元年度の駐車場内整備事業として、通行量が多く、劣化の進行が速い以下の路面(①)に対し、早急に対処する方向で、工事業者に調査及び見積書を依頼中。

なお、②・③は、前回理事会で早急な対処が必要であるとの観点から了承済み。

■ ②のK25・第三エリアゲート駐車場出口付近の路面補修は、工事業者に見積依頼中

■ ③の医学地区出口ゲート付近の路面補修及び車両検知器(ループコイル)埋設工事は、6月4日に工事完了となっている。

また、今後も駐車場内においてアスファルト等に不備状況等が発生した場合は、今年度予算額の修繕費より捻出、適宜対応していきたい。

■ 整備事業計画

① 路面補修(穴埋め)工事[K23・仮設西地区駐車場]

* 出入口付近路面補修・・・見積額:100,000円(見込)



② 路面補修(穴埋め)工事[K25・第三エリアゲート駐車場]

* 駐車場内通路路面補修・・・見積額:100,000円(見込)



③ 医学出口ゲート付近路面陥没補修及び車両検知器(ループコイル)埋設工事

* 工事完了・6月4日(火)・・・工事費:290,000円



遮断機付近欠損部



工事完了

平成31年度 収 支 予 算

平成31年3月

31年度予算は、30年度予算額をベースとし、収支実績、事業費及び管理費支出実績を勘案して試算した。
 なお、10月以降の消費税率引き上げに伴い、収支に及ぼす影響等を含め予算額の見直し等を必要に応じ、税
 理士に精査依頼中。

(単位 円)

科 目	30年度予算額	30年度執行額 (見込み)	差 異	31年度予算額	備 考
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
① 事業収入	56,000,000	56,202,260	202,260	56,500,000	
一般会費収入	56,100,000	56,752,800	652,800	56,800,000	
臨時会費収入	1,600,000	1,325,400	△ 274,600	1,500,000	
会費返金	△ 1,700,000	△ 1,875,940	△ 175,940	△ 1,800,000	
② 雑収益					
受取利息収入					
雑収入					
事業活動収入計	56,000,000	56,202,260	202,260	56,500,000	
2 事業活動支出					
① 事業費支出					
貯蔵品仕入支出	2,052,000	2,052,000	0	2,052,000	パスカード仕入
通信費支出	110,000	109,393	△ 607	110,000	
消耗品費支出	700,000	1,299,010	599,010	800,000	
修繕費支出	4,000,000	4,428,000	428,000	4,400,000	
租税公課支出	800,000	322,400	△ 477,600	500,000	非課税
委託外注費支出	26,000,000	25,379,565	△ 620,435	25,800,000	
リース料支出	18,000,000	18,190,656	190,656	18,190,656	
水道光熱費支出	350,000	330,448	△ 19,552	350,000	
支払手数料支出	66,000	65,448	△ 552	66,000	
事業費支出計	52,078,000	52,176,920	98,920	52,268,656	
② 管理費支出					
給料手当支出	3,400,000	3,558,000	158,000	3,500,000	非課税
消耗品費支出		0	0		
修繕費支出	280,000	189,971	△ 90,029	200,000	
租税公課支出	72,000	72,000	0	72,000	非課税
リース料支出	200,000	177,444	△ 22,556	171,072	
支払手数料支出	320,000	302,400	△ 17,600	320,000	
管理費支出計	4,272,000	4,299,815	27,815	4,263,072	
事業活動支出計	56,350,000	56,476,735	126,735	56,531,728	
事業活動収支差額	△ 350,000	△ 274,475	75,525	△ 31,728	
科 目	30年度予算額	30年度執行額 (見込み)	差 異	31年度予算額	備 考
当期収支差額	△ 350,000	△ 274,475		△ 31,728	
前期繰越収支差額	6,917,539	6,917,539		6,643,064	
次期繰越収支差額	6,567,539	6,643,064		6,611,336	

資金の範囲：現預金・未払金(未払法人税・未払消費税を含む)・前受金

平成31年4月4日

国際統合睡眠医科学研究機構
機構長 柳沢 正史 殿

筑波大学交通安全会
会長 稲垣 敏之

燃料電池バス駐車に伴う医学西駐車場の状況等について（照会）

平成31年3月20日開催の第24回交通安全会理事会において、燃料電池バスの駐車場への駐車及び車両移動に伴う凹みの発生への懸念が示されました。ついては、医学西駐車場の管理の状況に関して次回の理事会において審議しますので、下記の事項について回答期限までに文書にて回答願います。

記

【回答期限】 平成31年4月10日（水）

【照会事項】

1. 医学西駐車場への燃料電池バス駐車に必要な路面の補強工事（本来、平成30年9月末までに完了としていた補強工事）が未完了状態にある理由
2. 駐車場（指定ロット区画路面及びそこに至る通路路面）への負荷及びその影響に関する調査結果の概要
（注）路面の補強工事を計画した時点で施工予定業者等に行わせた調査を指す。
なお、その折の調査結果の報告書の写しを添付のこと。
3. 駐車場路面の補強工事及び電源工事の詳細と工事日程
4. その他、参考となる資料

【本件担当】

筑波大学交通安全会 事務局

黒 沼（内線：2119）

E-mail: t-anzenkai@hotmail.co.jp

平成31年4月9日

筑波大学交通安全会
会長 稲垣 敏之殿

国際統合睡眠医科学研究機構
機構長 柳沢 正史

燃料電池バス駐車に伴う医学西駐車場の状況等について（回答）

平成31年4月4日付けで照会のあった「燃料電池バス駐車に伴う医学西駐車場の状況等について」に関して回答します。

記

【照会事項】

1. 医学西駐車場への燃料電池バス駐車に必要な路面の補強工事（本来、平成30年9月末までに完了としていた補強工事）が未完了状態にある理由

【回答】

路面の補強工事が未完了状態にある理由は燃料電池バスの移動睡眠ラボ用への改装・改造の費用が筑波大学の会計ルールで政府調達となり時間がかかるためである（令和1年度中に実施予定）。なお、補強工事は燃料電池バスが改装・改造のために現場からなくなった際に電源工事と同時に実施する。

燃料電池バスは仮駐車中にぶつけられた、ドアをこじ開けられたとの事象があり、防犯と安全のための対処として設置予定の医学地区西駐車場の中央部東側に移動した。2018年5月17日の運営会議で構内道路への仮駐車が認められた後、7月19日の運営会議で医学地区西駐車場の中央部東側に設置場所が認められている。

2. 駐車場（指定ロット区画路面及びそこに至る通路路面）への負荷及びその影響に関する調査結果の概要

（注）路面の補強工事を計画した時点で施工予定業者等に行わせた調査を指す。

なお、その折の調査結果の報告書の写しを添付のこと。

【回答】

（別添を参照ください。）

3. 駐車場路面の補強工事及び電源工事の詳細と工事日程

【回答】

(別添を参照ください。)

4. その他、参考となる資料

【回答】

医学地区西駐車場の整備費用は IIIS の費用で実施した。燃料電池バスの移動睡眠ラボ用への改装・改造、路面の補強工事と電源工事費についても IIIS の共同研究費を充当する予定である。凹みが発生した場合、筑波大学交通安全会からのご支援をお願いしたい。

睡眠医科学研究棟西（医学西）駐車場へのF Cバス駐車について

(1) 医学西駐車場の現状について

医学西駐車場は、もともと自然林であった軟弱地盤に駐車場を設置するため、現場 CBR 試験※1を実施し、軟弱地盤対策（土と碎石の間にシートを敷設し補強）を行ったうえで、普通乗用車の駐車を想定したアスファルト舗装を敷設している。

また、昨年11月よりF Cバスが駐車されているが、短期間のため既存アスファルト舗装のひび割れや凹凸等の損傷は発生していない。

※1)現場CBR試験（路床支持力確認）結果 「別紙1 現場CBR試験結果」参照

(2) F Cバス駐車予定地の改修方針について

① F Cバス駐車位置

医学西駐車場は普通乗用車の駐車を想定した設計としているため、現状のままF Cバスを長期にわたり駐車した場合、損傷（ひび割れ、わだち掘れ等）の発生が懸念される。そのため、駐車場所をアスファルト舗装から広い面で荷重を支えるコンクリート舗装（t=200）に改修※2し、温度変化による損傷を防止するとともに、荷重を地中に分散させ陥没等が発生しないよう改修する。

※2)改修内容については「別紙2 改修計画図」及び「別紙3 専門業者見積書」参照

② F Cバス移動ルート

現在は、既存アスファルト舗装に破損が見られず、F Cバスの移動頻度や実験装置を積んだ重量等も不明であるため、移動ルートについては破損が起きた場合に補修を行ったほうが経済的と考えられるため、本計画では工事費に加えていない。

また、一般的な車道部でのアスファルト舗装損傷は、夏期の高温時におけるアスファルト舗装の軟化、通行車両の繰返しの制動・停止作用等が原因で発生することが多いと考えられるため、夏期の高温時にF Cバスを移動させる場合には、舗装路面温度が高くない時間に移動を行うなどの対策が必要である。

(3) 工事スケジュールについて

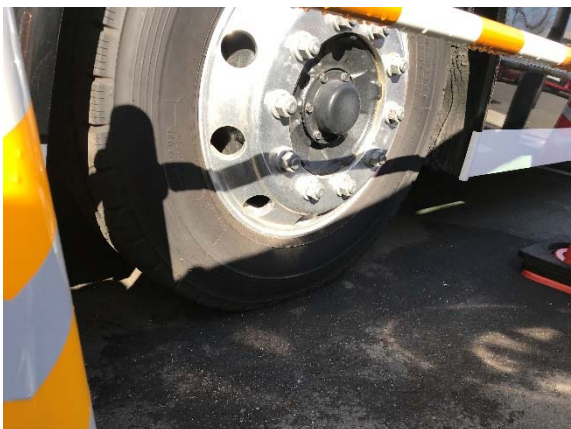
工事の着手時期が不明であるが、路面補強と電源工事を合わせた工期は、着工後約二か月を予定している。

①路面補強（コンクリート舗装）：約一か月

②電源工事（F Cバス実験用電源引き込み）：約二か月



F Cバス駐車位置周囲にアスファルト舗装の破損は見られない



筑波大学環境整備(国際統合睡眠医科学研究棟)工事

現場 CBR 試験結果

報告書

(駐車場部)

平成 28 年 1 月

鹿島道路株式会社 関東支店

1.はじめに

この報告書は、筑波大学環境整備（国際統合睡眠医科学研究棟）工事における駐車場部の路床土の現場 CBR 試験結果についてまとめたものである。

2.試験方法

現場 CBR 試験……JIS A1222

3.試験基準値

試験基準値……CBR3%以上

特記仕様書の品質管理試験（施工）によると「現場 CBR 試験（試験結果が設計 CBR(3%)を満足しない場合は監督職員と協議する）」ことから CBR3%以上とした。

4.現場 CBR 試験結果

試験結果を以下に示す。

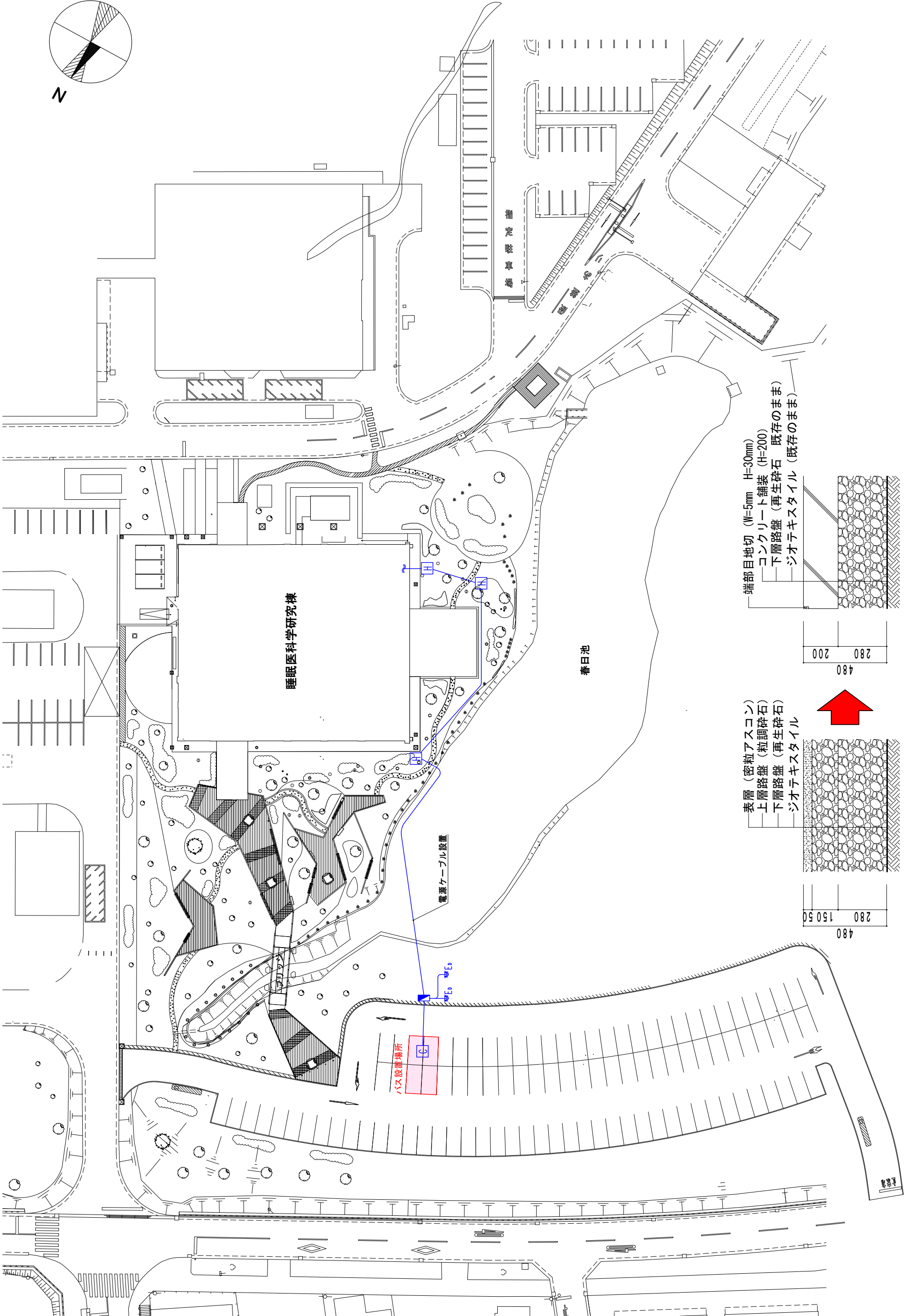
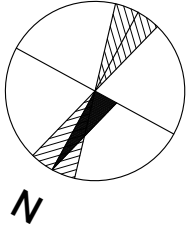
表 4.1 現場 CBR 試験結果

試験 No	CBR(%)	基準値
1	1.2	CBR3%以上
2	1.5	
3	1.6	

5.まとめ

駐車場部の路床土 CBR は 3%を満足出来ない結果であった。

以 上



睡眠科学研究所

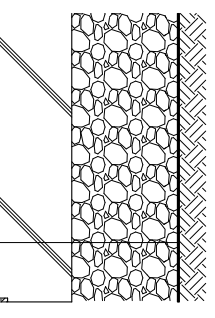
春日池

バス設置場所

電源ケーブル設置

舗装調整

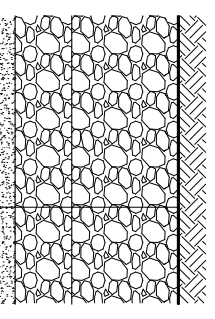
端部目地切 (W=5mm H=30mm)
コンクリート舗装 (H=200)
下層路盤 (再生砕石 既存のまま)
ジオテキスタイル (既存のまま)



(路床)

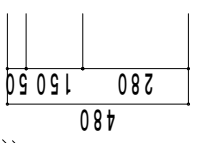
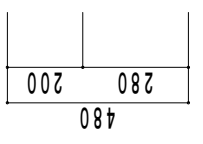
【改修】

表層 (密粒アスコン)
上層路盤 (粒調砕石)
下層路盤 (再生砕石)
ジオテキスタイル



(路床)

【既存】



別紙3 専門業者見積書（舗装）

御見積書

管理番号 034095-11-02-66-0406

2018 年 5 月 30 日

学校法人筑波大学 殿

さいたま市浦和区高砂四丁目6番9号
鹿島道路株式会社関東支店
支店 役員 長 布村 伸一

下記の通り御見積致しましたので何卒御検討の上御用命下さるよう御願ひ申し上げます。

見 積 金 額	¥1,512,000-	内 (工事価格 (消費税8%))	¥1,400,000- ¥112,000-
工 事 名	筑波大学睡眠医科学研究棟バス駐車場工事②案		
工 事 場 所	つくば市		
工 事 期 間			
見 積 条 件	添付見積条件書のとおり		
見 積 有 効 期 限			
支 払 条 件	出来高払 1日締め		
そ の 他	消費税率が変更となった場合は、国の指導に準ずる。		
担 当 部 所	関東支店	茨城営業 所	担当者
	電話番号 048-872-8001 FAX番号 048-872-8011	電話番号 0298-64-7888 FAX番号 0298-64-6866	大串 昌瑞

見 積 条 件 書

2018年5月30日

工事名：筑波大学睡眠医科学研究棟バス駐車場工事②案

- 1 設計図書と工事現場の状態が不一致の場合は別途協議をお願いします
- 2 施工条件に特別な状態が発生した場合は別途協議をお願いします
- 3 施工条件として一連の連続作業にて回送は各機械往復1回で積算しております
- 4 材料等の搬入は大型車両にて積算しました
- 5 新規および設計変更については別途協議をお願いします
- 6 工事に支障になる地中障害物は無い物として積算しました
- 7 全工種とも連続して施工（昼間）できる事として積算しました

工事費内訳総括表

2018年5月30日

工事名称：筑波大学睡眠医科学研究棟バス駐車場工事②案

No	名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
1	直接工事費		1.00	式		760,965	
2	撤去工		1.00	式		119,375	
3	既設アスファルト舗装撤去	t=50	62.50	m ²	1,910	119,375	
4	造成工		1.00	式		67,875	
5	鋤取り		12.50	m ³	2,150	26,875	
6	残土処分	場内処分	12.50	m ³	3,280	41,000	
7	舗装工		1.00	式		573,715	
8	コンクリート舗装工	コンクリート t=200	62.50	m ²	8,130	508,125	
9	コンクリート舗装工	目地切W5mm H3cm	5.00	m	6,560	32,800	
10	区画線工	最低保障	1.00	回	32,790	32,790	
11	共通仮設費		1.00	式		327,370	
12	運搬費		1.00	式	118,050	118,050	
13	安全費	交通誘導員	1.00	式	104,390	104,390	
14	技術管理費	施工図 コンクリート試験	1.00	式	104,930	104,930	
15	現場経費		1.00	式		103,300	
16	事務用品費		1.00	式			
17	通信交通費他		1.00	式	14,760	14,760	
18	社員給料		1.00	式	88,540	88,540	
19	工事費計					1,191,635	
20	諸経費		1.00	式		140,000	

工事費内訳総括表

工事名称：筑波大学睡眠医科学研究棟バス駐車場工事②案

No	名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
21	小計					1, 331, 635	
22	値引き		1.00	式		▲ 20, 420	
23	再計					1, 311, 215	
24	法定福利費		1.00	式		88, 785	
25	工事価格					1, 400, 000	

御 見 積 書

No. 1806212Y

平成 30年 6月 22日

筑波大学 御中

下記の通り御見積り申し上げます。

御見積金額 ￥3,952,800—

上記金額には消費税が含まれています。

件 名 筑波大学西地区F Cバス用電源取設工事

履行場所 筑波大学構内

注文番号

契約番号

受渡期限

取引方法

有効期限

有限会社 森田電気商会

代表取締役 森田 由弘

〒300-3267

茨城県つくば市前野1375

TEL 029-864-0479

FAX 029-864-0513

E-mail morita@denki-kumiai.com

内 訳 明 細 書

筑波大学西地区F Cバス用電源取設工事

平成 30年 6月 22日

No.	名 称	規格・仕様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	分電盤 (屋外用)		1	面	400,000	400,000	
	給電ポール		5	個	80,000	400,000	
	ケーブル	EM-CE-T 60sq	140	m	2,445	342,300	
	電線	EM-IE 14sq	20	m	227	4,540	
	ケーブル	EM-CE 14sq-3C	30	m	680	20,400	
	ケーブル	EM-CE 3.5sq-3C	120	m	261	31,320	
	鋼製電線管 (G70)	溶融亜鉛めっき	4	本	5,136	20,544	
	同上付属品・支持材		1	式	18,490	18,490	
	金属製可とう電線管 (76)	ビニル被覆	5	m	3,345	16,725	
	同上付属品	コネクタ他	1	式	13,200	13,200	
	鋼製電線管 (PE42)		1	本	3,240	3,240	
	鋼製電線管 (PE28)		2	本	2,250	4,500	
	同上付属品・支持材		1	式	7,350	7,350	
	プルボックス (ステンレス製)	400×400×400 WP	1	個	24,780	24,780	
	波付硬質合成樹脂管	FEP40	25	m	288	7,200	
	波付硬質合成樹脂管	FEP30	100	m	262	26,200	
	同上付属品		1	式	16,700	16,700	

内 訳 明 細 書

筑波大学西地区F.C.バス用電源取設工事

平成 30年 6月 22日

No.	名 称	規格・仕様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	異種管接続材	FEP40用	1	個	4,040	4,040	
	異種管接続材	FEP30用	4	個	3,650	14,600	
	埋設標識シート	2倍折	125	m	130	16,250	
	接地棒	φ14-1500mm	4	本	1,780	7,120	
	同上リード端子		2	個	645	1,290	
	壁貫通・補修		1	箇所	13,000	13,000	
	消耗品・雑材料		1	式	48,091	48,091	
	工事費	試験調整費共	1	式	980,000	980,000	
	管路埋設工事費	アスファルトカット-工事含む	1	式	370,000	370,000	
	アスファルト復旧工事費		1	式	200,000	200,000	
	撤去アスファルト処分費	運搬費共	1	式	40,000	40,000	
	諸 経 費		1	式		608,120	
	合 計					3,660,000	
	消 費 税		8	%		292,800	
	総 合 計					3,952,800	